

## 5. 電話施設数状況等

区分 年度	加入電話					公衆電話		
	単 独	共 同	計	(再掲)ピンク電話		デジタル	アナログ	計
				リタル・売渡し	売渡し専用			
回線	回線	回線	台	台	台	台	台	
平成 28 年度	9,499	…	9,499	…	…	30	44	74
平成 29 年度	9,495	…	9,495	…	…	29	43	72
平成 30 年度	8,936	…	8,936	…	…	29	41	70
令和 元 年度	8,350	…	8,350	…	…	29	41	70
令和 2 年度	7,351	…	7,351	…	…	29	41	70

(注) 公衆電話の内訳の変更。

(資料：NTT西日本)

## 6. 郵便取扱状況

区分 年度	通常郵便物				小包郵便物				ポスト数
	引 受	配 達	合 計	一日平均 取扱数	引 受	配 達	合 計	一日平均 取扱数	
	千通	千通	千通	通	千個	千個	千個	個	
平成 28 年度	6,198	12,636	18,834	51,600	93	252	345	945	73
平成 29 年度	5,633	12,384	18,017	49,361	114	302	416	1,141	74
平成 30 年度	5,082	12,038	17,120	46,904	117	307	424	1,162	73
令和 元 年度	4,574	11,644	16,218	44,433	121	313	434	1,189	72
令和 2 年度	3,858	10,566	14,424	39,518	101	302	403	1,104	72

(資料：城陽郵便局)

# 第5章 水道・電気・ガス

## 1. 上水道事業規模

区分 年度	給水人口	普及率	年間配水量	一人一日平均 配水量	配水管等 の延長	消火栓数
	人	%	千 $m^3$	ℓ	km	栓
平成 28 年度	77,225	99.7	8,034	285	256	1,461
平成 29 年度	76,605	99.7	7,965	285	255	1,463
平成 30 年度	76,144	99.7	7,904	284	255	1,466
令和 元 年度	75,701	99.8	7,870	284	261	1,472
令和 2 年度	75,362	99.8	7,951	289	262	1,470

(資料：上下水道部)

## 2. 水道施設概要

(令和3年3月31日現在)

区分	名称	容量	内容	所在地	完成年月日
第1浄水場	第1浄水場	— m <sup>3</sup>	深井戸φ350 4本 水中ポンプ22~30kw 4台 送水ポンプ11kw 3台	富野 柏平	昭和48年 4月30日
	中区配水池	1,000	RC製	富野 柏平	昭和48年 5月17日
		2,000	PC製		昭和55年 7月15日
	長谷山ポンプ所	—	送水ポンプ3.7kw 2台	観音堂 甲畑	昭和40年 3月31日
	長谷山配水塔	100	鋼鉄製	富野 長谷山	昭和48年 3月30日
	芦原ポンプ所 及び受水池	100	送水ポンプ22kw 2台	中 芦原	昭和53年 3月31日
	芦原配水池	700	PC製	中 芦原	平成15年9月30日
施設能力		1日当たり 3,900m <sup>3</sup> (自己水)			
第2浄水場	第2浄水場	—	深井戸φ350 7本 水中ポンプ18.5~37kw 7台 送水ポンプ110kw 3台	寺田 大谷	昭和50年 6月30日
	低区第1配水池	3,000	RC製	寺田 大谷	昭和45年 5月31日
	低区第2配水池	2,000	RC製	寺田 大谷	昭和50年 6月30日
	高区配水池	2,000	RC製	寺田 深谷	昭和46年 4月20日
		2,000	PC製		昭和59年10月30日
		2,000	PC製		平成14年 1月10日
宮ノ谷ポンプ所	—	加圧ポンプ5.5kw 2台	寺田 深谷	昭和46年 6月15日	
施設能力		1日当たり 6,500m <sup>3</sup> (自己水)			
第3浄水場	第3浄水場	8,000	深井戸φ500 3本、φ350 5本 水中ポンプ22~37kw 8台 直配ポンプ75kw 6台 送水ポンプ110kw 3台	平川 広田	昭和55年 7月 7日
	中区加圧ポンプ所	—	加圧ポンプ15kw 2台	富野 東田部	平成23年 3月31日
	施設能力		1日当たり 19,400m <sup>3</sup> (自己水) 14,500m <sup>3</sup> (府営水)		
合計施設能力		1日当たり 44,300m <sup>3</sup>			

(資料：上下水道部)

## 3. 電灯及び電力量

年度	区分	電力量 (kwh)		
		総数	電灯	電力
平成23年度		196,276	174,656	21,620
平成24年度		190,600	170,061	20,539
平成25年度		187,700	167,608	20,092
平成26年度		177,062	158,129	18,934
平成27年度		169,170	150,857	18,314

(注) 各区分毎に千kwh未満四捨五入のため、総数において一致しない場合がある。

(資料：関西電力株式会社)

特定規模需要を除く数値である。

電力自由化に伴い、平成28年度以降の市町村別の電力量の公表を中止とする。

#### 4. ガスの需要戸数及び需要量

区分 年度	需 要 戸 数 (戸)							需 要 量 (千m <sup>3</sup> )						
	総 数	家庭用	医療用	商業用	工業用	公 用	それ以外	総 数	家庭用	医療用	商業用	工業用	公 用	それ以外
平成 26年度	21,566	21,100	49	304	61	52		23,821	8,329	561	1,000	13,735	196	
平成 27年度	21,679	21,211	48	302	63	55		23,127	7,947	549	969	13,475	186	
平成 28年度	19,510	19,163					347	22,534	8,031					14,503
平成 29年度	18,549	18,204					345	20,638	8,196					12,442
平成 30年度	17,583	17,253					330	20,044	7,252					12,792

(注) 45MJ (約10,750kcal) 換算

(資料：大阪ガス株式会社)

需要量は、千m<sup>3</sup>以下四捨五入のため総数において一致しない場合がある。

平成29年4月からガス小売全面自由化に伴い、公表についてはガス販売量区分を「家庭用・それ以外」に変更する。

ガス小売全面自由化の進展を受け、2019年度以降の実績を差控える。

## 第6章 土 木

### 1. 国・府道の状況

(令和2年度末現在)

種 別	管 理 者	実 延 長	舗装実延長	舗 装 率
国 道	24 号	7,333.0	7,333.0	100.0
	307 号	5,597.3	5,597.3	100.0
	計	12,930.3	12,930.3	100.0
府 道	城 陽 宇 治 線	2,647.4	2,647.4	100.0
	上 狛 城 陽 線	3,017.3	3,017.3	100.0
	富 野 荘 八 幡 線	2,493.1	2,493.1	100.0
	寺 田 水 主 線	1,193.9	1,193.9	100.0
	富 野 荘 停 車 場 線	280.2	280.2	100.0
	長 池 停 車 場 線	70.3	70.3	100.0
	山 城 青 谷 停 車 場 線	545.5	545.5	100.0
	山 城 総 合 運 動 公 園 城 陽 線	3,805.3	3,805.3	100.0
	八 幡 城 陽 線	2,450.4	2,450.4	100.0
	内 里 城 陽 線	2,859.5	2,819.0	98.6
計	19,362.9	19,322.4	99.8	

(注) 舗装率 =  $\frac{\text{舗装実延長}}{\text{実延長}} \times 100$

(資料：京都国道事務所、京都府山城北土木事務所)

国道307号線・府道については、令和2年3月末現在。

### 2. 市道の状況

(各年度末現在)

区 分	年 度	平 成 30 年 度	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度
実 延 長	m	279,207	280,588	280,855
舗 装 実 延 長	m	249,697	252,387	252,899
舗 装 率	%	89.4	89.9	90.0
総 面 積	m <sup>2</sup>	1,633,193	1,654,267	1,658,552
路 線 数		1,234	1,240	1,244

(注) 舗装率 =  $\frac{\text{舗装実延長}}{\text{実延長}} \times 100$

(資料：管理課)